

科目名	基礎演習Ⅱ					単位	2.0
担当教員	安藤 弥						
授業形態	演習	開講期間	後期	配当年次	1	授業番号	2202

●授業のテーマ

真宗研究の方法—大学での学び方—

●到達目標

大学で学ぶために身につけておくべきこと、真宗研究の基礎知識を身につける。

●学習内容(授業概要)

この演習は仏教学科1年次後期の必修科目です。前期で学んだことをふまえ、さらに、大学で真宗を学んでいくために必要な基礎的知識と姿勢・能力を身につけることが目的です。

前半は仏教学科での学びを中心に豊かなキャンパスライフを送るために必要なこと、寺院や教化活動に関わるときに必要なことなどを実践的に学びます。

後半はテキスト『宗祖親鸞聖人』を用い、文献研究と調べ方の実践を演習形式で行います。

●学習内容(授業計画)

1. 導入—この演習でやること、自己紹介
2. 学生の自己紹介と相互質問
3. 社会意識の向上（マナーや生活リズムなど）
4. 大学施設の使い方（研究室・図書館など）
5. 授業（講義・演習）の受講のしかた1（ノートの取り方など）
6. 授業（講義・演習）の受講のしかた2（理解と表現のしかた）
7. リサーチと報告のしかた
8. 特論：真宗の歴史と史料（史料展示見学）
9. 演習①『宗祖親鸞聖人』第1章
10. 演習②『宗祖親鸞聖人』第2章
11. 演習③『宗祖親鸞聖人』第3章
12. 演習④『宗祖親鸞聖人』第4章
13. 演習⑤『宗祖親鸞聖人』第5章
14. 演習⑥『宗祖親鸞聖人』第6章
15. 総括（まとめと展望）

●準備学習・事後学習の内容

準備学習については、テキストに沿って実践し、またテキスト内容を事前に読む。

事後学習については、演習内容を振り返り、授業時に指示する課題に取り組む。

●成績評価方法・基準

平常点 80 パーセント（出席状況、受講姿勢）、小テスト 20 パーセント

●テキスト（必携）

『新編 大学 学びのことはじめ』（ナカニシヤ出版、1900 円）

『宗祖親鸞聖人』（真宗大谷派出版部、1978 年。250 円）

『真宗聖典』（真宗大谷派出版部、1978 年。3000 円）

●参考文献／その他

（演習時に指示します）

●履修上の注意

1 年生後期の必修科目です。ホームルーム的な性格もありますので、毎回必ず出席してください。しっかり単位修得しましょう。常識的な受講姿勢をお願いします。